

第30回 留学生教育学会 年次大会 プログラム

色と色とプログラムはハイブリッド形式、色のプログラムは対面のみです。

色は発表者がオンライン、色は発表者が対面、いずれも参加者は対面・オンライン両方で参加可能で、会場では Zoom 配信します。

9月5日（金）

	図書館3階ライブラリーホール
12:30 ～ 12:50	開会式 学長挨拶：未松和子（東北大学 副理事、教授） 会場校挨拶：太田寛行（茨城大学 学長） 優秀論文賞表彰：坂井伸彰（長浜バイオ大学） 「ジョブローテーション制度下の企業に勤務する元留学生外国人社員のキャリア形成のプロセス」（『留学生教育』29号）
12:50 ～ 14:20	基調講演及びディスカッション 「留学生交流の現状と今後の見通し」 基調講演者：文部科学省高等教育局 佐藤邦明（予定） 司会：未松和子（留学生教育学会会長）
14:30 ～ 15:45	シンポジウム 「日本留学の意義—地域に暮らし、地域で学び、地域で働くために」 話題提供者：岸田由美（金沢大学）・黄磊（株式会社 LEIDEAS） 司会：瀬尾匡輝（茨城大学）
16:00 ～ 17:30	ワークショップ 「何か変だよ、日本の求人票・履歴書—留学生が悩む日本の新卒採用」 小磯重隆（茨城大学）
17:40 ～ 18:10	留学生教育学会 総会 留学生教育学会の会員のみ。
18:30 ～ 20:00	情報交換会 （※茨城大学生協食堂） 参加希望者のみ（要参加費）。会員同士のネットワーク作り、研究やキャリアに関する語り合い。

9月6日(土)

9:00~10:30 ワークショップ①②

	24番教室	27番教室
9:00 ~ 10:30	国際共修と地域の中等教育機関との協働 瀬尾匡輝（茨城大学）・野上泉（勝田中等教育学校）・ 尾方心（勝田中等教育学校）	海外学生受入れ超短期プログラムの開発 渡部留美（東北大学）・新見有紀子（東北大学）・小嶋緑（東北大学）・ 中野遼子（近畿大学）

10:40~12:20 口頭発表

	23番教室	24番教室	25番教室	26番教室	27番教室
10:40 ~ 11:10	マレーシアにおける若年層雇用の課題と日本企業の対応—大学教育の視点から 木村かおり（マラヤ大学）	外国人留学生のキャリア支援におけるメンタルヘルスケアー進路相談を通じて見える課題 姚馨（大阪大学）	国際共修環境における教室内言語不安—中国人留学生を対象に 橋本凜・中山周作（大阪経済法科大学）	ネパール人留学生の自律的動機づけの変容—「失敗」と「支え」から見える他者との関係性に注目して 山本晃彦（流通科学大学）・音成佐矢子（鈴鹿大学）	日本人留学生の韓国留学動向—学部留学に着目して 塚田亞弥子（香川大学）
11:15 ~ 11:45	Small Stories of Malaysian Muslim Graduates Negotiating Identity and Faith in Japan's Workforce Sharifah Nurul Shahirah (The University of Osaka)	外国人留学生の就職活動における「評価されにくさ」の構造と支援の課題 香川愁吾（大阪国際大学）	地域中等教育における国際共修の展開と多文化共生の可能性 — イタリアの事例と比較教育的視座から 中村理香（東京外国語大学）	学部の中国人留学生を指導する日本人教員の支援行動に関する調査研究 張津瑞（元武蔵野大学）	日本人博士課程学生の国際学会参加の動機づけの探索的調査—暫定的結果 櫻井勇介（広島大学）

11:50 ～ 12:20	Internationalization of Higher Education in Central Asia: The Cases of Kazakhstan and Uzbekistan Aktolkyn Rustemova (University of Tsukuba)	元留学生の「転職」はいかに選択されたのか—キャリア・トランジションの観点から 山本晋也（周南公立大学）	留学生との国際共修から地域の協力者が得た気づき 山内美穂（長崎国際大学）・渡辺若菜（立命館アジア太平洋大学）・マカウスキエギー（元長崎短期大学）・板橋民子（立命館アジア太平洋大学）	外国人学生と地域をつなぐ日本語授業—ライティングを楽しむブログ活動の試み 市村佳子（テンプル大学ジャパンキャンパス）	
---------------------	---	--	---	---	--

10:40～12:20 ポスター発表

	28 番教室	29 番教室
10:40 ～ 12:10	① ともに学ぶ防災、ともにつながる地域—防災運動会を通じた多文化共生の試み 尾方心（勝田中等教育学校）・瀬尾匡輝（茨城大学）・野上泉（勝田中等教育学校） ② 留学生的防災意識と情報アクセス—日本在住留学生の声を手がかりに 榎原実香・赤羽早苗（東京科学大学）	③ 多文化クラスによる異文化受容態度の変容—留学生の視点から コウ ショウ（九州大学） ④ 短期受入プログラムにおける多文化共修科目を通じた受講者の意識の変容 毛利貴美・稻森岳央（岡山大学）

12:30～13:20 ネットワーキングイベント（15 番教室）

昼食をともにしながら、① 参加者が新たな JAISE 会員と知り合い、② 現在の悩みや課題を共有し、③ 今後の活動に役立つ解決策を見出すことを目的としています。今後の自分の活動を支える JAISE のあり方やイベントを提案する機会にもなります。ご参加をお待ちしています。
 ※ Brown bag（昼食持参）ミーティングです。

13:30～15:00 ワークショップ③④

	24 番教室	27 番教室
13:30 ～ 15:00	国際共修を軸に地域社会との「協働」を創る 末松和子・渡部留美・楊殿閣・湊洵菜（東北大学）	地域と連携した日本語学校の取り組み 松浦みゆき（日立さくら日本語学校）・瀬尾悠希子（茨城大学）

15:10～16:50 口頭発表

	23番教室	24番教室	25番教室	26番教室	27番教室
15:10 ～ 15:40	中国における高校・大学間接続に見る日本語学習者の動機変容と進路形成の過程 カ イクブン（東京外国語大学）	私費外国人留学生のタイプ別分析—目的意識・経済状況・日本語力からの考察 京祥太郎・山口顕秀（至誠館大学東京キャンパス）	エジプト人日本語学習者の視点から見た日本人とのコミュニケーション—異文化による誤解やミスコミュニケーションの事例を中心 マリーナ バハーハビーブ（東京外国語大学・AINSHAMUS大学）	中国人元留学生のキャリア・トランジションにおける対処プロセス—ソーシャル・キャピタルの機能と限界に着目して 阿部（董）夢（愛知淑徳大学）	地域のことばとの出会いが育む言語観—日本で社会人となった元留学生の語りから 市島佑起子（鹿児島大学）
15:45 ～ 16:15	【16:00～16:50】 日本文化研究分科会 「日本文化教育の現在地と課題」 千葉加恵子（国際教養大学）	本当に留学生を受け入れたいのか？—大学ホームページから見る留学生受入の課題 稻森岳央（岡山大学）	日本で学ぶ留学生にむけたEQ（感情知能指数）プログラムによる異文化適応能力の向上 竹内上人（マッケンキャリアコンサルタンツ株式会社）	留学生の地域定着要因—MINDSPACEとエモ消費の観点から 鈴木梓（福井大学）	地域課題の解決に向けた留学生の主体的関与—受け入れ側の地域ステークホルダーの視点から 魏小花（東北大学）
16:20 ～ 16:50	※時間が他と異なりますのでご注意ください。	国際学生寮における多文化間共修の検討—越境的学習論の観点から 越智嘉代子（関西外国語大学）	日本の高等学校に通う中国人留学生の友人関係形成に関する質的研究 王心蕊（創価大学）	中国系1.5世代の子供たちのアイデンティティ構築に関する考察 一家庭内の言語環境と親の教育戦略への眼差し 張宇欣（東京外国語大学）	日本語の教科書における“地域社会”的位置づけについて—考察—留学生との共生そして共創へ グリブ ディーナ（名古屋大学）

15:10～16:50 ポスター発表

	28番教室	29番教室
15:10 ～ 16:50	⑤ みんなで作る学校生活—チューター制度で広がる留学生との絆 上田千代・野上泉（勝田中等教育学校） ⑥ 正課外の多文化共修・交流活動における学生組織づくりの試み 矢島清香（名古屋大学） ⑦ 日本語多読授業における学習者の気づきと行動変容 長野真澄（岡山大学）	⑧ 多様な背景を持つ留学生への就職支援—プログラム特性に対応した支援の重要性 中川健司（横浜国立大学）・鈴木綾乃（横浜市立大学）・半沢千絵美（横浜国立大学）・河瀬恵子（東京経済大学） ⑨ 国際共修は日本人学生と外国人留学生に何をもたらすのか—小規模大学の「内なる国際化」に向けて 未吉朋美（関西学院大学）